

平野区将来ビジョン 2026-2029（案）パブリック・コメント実施状況

1 意見等受付期間

令和7年12月5日から 令和8年1月9日まで

2 集計結果

・総意見件数 19件

・意見等提出方法別受付件数

総受付件数	持参	送付	ファックス	電子メール	その他
12	4	0	2	6	0

3 ご意見の内容（一部抜粋）

「はじめに」について
平野区将来ビジョン 2026年度～2029年度の4年間を見据えてとっていますが、年度ごとに進捗確認する必要があるのではないのでしょうか？中間報告はあるのでしょうか？
「安全安心のまち」について
P8『地域防災力向上』の対応策について、自分の命は自分で守れ！と言われているように感じる。高齢者や体の不自由な人が取り残されないか心配。
P9『地域防犯力の向上』について、街頭の犯罪発生件数は減ってきているにもかかわらず、平野区は治安が悪いというイメージが定着してしまっている。防犯キャンペーンやパトロールなど行ってきており、住みやすいまちであることをもっとアピールしていくことも大事ではないかと思う。
P11『地域コミュニティの活性化』について、市営住宅の多い平野区では、ひとり住まいの高齢者や、障がいを抱えた方とその家族も多く、自治会・町会の担い手不足が深刻です。町会の加入促進は、ともすれば地区間競争につながったり、逆に一部のひとに負担をかけすぎることにつながったりするかもしれません。地域活動協議会とサポートする区役所の連携で、まちに住む一人ひとりが幸せを実感できるような地域コミュニティが形成されていくことを願っています。
P13『魅力あるまちづくりの推進』について、少子高齢化、人口減少という傾向のなかで、いかにして魅力のある平野区のまちづくりをすすめてゆくのかがということが求められていると感じます。単に住むということだけでなく、働き、学び、遊び、買物に多くの人を訪れるまちづくりを進めるうえでも、未利用地の有効活用はその突破口のひとつとなる可能性があるし、他市や他区とのまちの魅力づくり競争に勝ち残っていくためにも、今後の展開を期待したいとおもいます。
P14『魅力あるまちづくりの推進』の対応策で、区民ニーズの聴取が区政会議等にとあるが、区政会議以外で他にどんな場面で聞いてくれるのか。公平な意見反映が行われないのではないかと。

「みんなで支えあう福祉と健康のまち」について
P15『地域福祉の推進』について、地域福祉活動コーディネーターの見守り・相談活動は、地域にとってとても重要な役割だと考えます。とはいえ地域福祉は、コーディネーターの個人的な活動だけに任せるのではなく、各種福祉専門職や地域・区社協・区役所等の連携で担っていくべき、組織的な体制であることに留意しつつ、充実を図っていただきたいとおもいます。
P15『地域福祉の推進』について、昨年、万博ボランティアや災害ボランティアの活躍は広く報道されて知られるようになりました。他方、日常的なボランティア活動は、人数の面でも活動量の面でも課題は多いと感じています。ボランティアの担い手は、福祉分野だけでなく、地域の祭りなどのイベントや地域や商店街のウェブサイト構築など、さまざまな場面で必要なときがあるので、高校生や大学生、区内の企業や個人に幅広く声をかけるような仕組みをつくってはどうかでしょうか。
P16『地域福祉の推進』の対応策について、総合的な相談支援体制の充実とありますが、地域福祉活動コーディネーターがこの体制を機能させるのは、難しいのではないのでしょうか？
「こどもが元気で育つまち」について
町会・連合会はおおよそ校区単位で形成されていることから、小学校・中学校は子育てや防災、生涯学習等といった地域をまとめる中心施設という側面があると感じます。地域のこどもを地域で育てるということから、地域と学校との組織的な連携という面で、(はぐくみネットコーディネーターだけでなく)市内の他区で推進している学校協議会の役割は重要だと考えます。
P22『教育支援の充実』の対応策で、「民間との連携等により、ネットリテラシーの向上に取り組めます。」とありますが、対象は小中学生だけでしょうか？SNSでのいじめ、誹謗中傷など社会問題化しており、利用頻度の高い高校生や大学生にも必要だと思います。
P24『地域の教育機関との連携の推進』の対応策で、「区内の教育機関と連携し、区役所の事業や地域のイベントなどにおいて、高校生や大学生等の若者が区政や地域活動に参加できるような機会を確保することで、地域活動において新たな活力や交流をもたらし、行政においても効果的な区政運営が推進できるよう、若者との協働を進めます。」とありますが、若い人に参加していただけるようもっと区役所や地域がどういった活動や事業をおこなっているのかをいろんな媒体で発信し、興味をもってもらうことが重要だと思います。
「施策を推進していくために」について
毎月広報紙を楽しみにしています。もっと区の活動について知りたいのもっと情報発信をしてほしいと思います。
サポート双方向の対応は、具体的ではないので分かりにくいです。
「参考データ」について
外国人人口の推移でみると人口が増えている状況なので、外国人住民の方への支援策(対応策)の記載があってもよいのでは。